

活動内容
メンバー紹介

KYOURYOKUTAI WORKS

協力隊ワークス vol.5

岡山県内の協力隊等が
視察のため、
真庭を訪れました

問 交流定住センター：0867-44-1031
交流定住推進課：0867-42-1179



▲「起業への流れ」について講演する村楽エナジー(株)井筒 耕平氏

「第一回地域おこし協力隊員等連携・交流会」が二日間にわたっておこなわれました。開催場所は、ここ真庭市。笠岡市や備前市をはじめ、岡山県内の地域おこし協力隊や自治体の方がたくさん来られました。

もともと地域のために活躍できるよう実施されたもので、初日は「どうすれば地域のなかで生業をつくれるのか」、「どうすれば地域の輪に入っているのか」など、他地域の協力隊と意見交換をしながら、学びを深めていきました。

真庭市の地域おこし協力隊は、松尾隊員や古谷隊員の古民家を改修したカフェや、姜隊員のインターナショナル・シェアハウスなど、先進的な取り組みをおこなっており、

もともと地域のために

他地域の協力隊はみな興味津々でした。

動現場を視察。二班に分かれて、松尾隊員が経営している古民家カフェ「ろまん亭」と、海野隊員がサポートしているNPO法人「とみはらむら」を案内しました。

「ろまん亭」では、松尾隊員がみずからの活動内容、カフェオープンに至った経緯、今後の展望などを説明し、「とみはらむら」では、富原映像アーカイブスDVD『富原の今』を放映、さらに生活支援を中



▲ろまん亭で活動内容について説明する松尾隊員

二日目は、真庭市の協力隊が取り組んでいる活

真庭の先進的な
取り組みを紹介

二日目は、真庭市の協力隊が取り組んでいる活

動現場を視察。二班に分かれて、松尾隊員が経営している古民家カフェ「ろまん亭」と、海野隊員がサポートしているNPO法人「とみはらむら」を案内しました。

「ろまん亭」では、松尾隊員がみずからの活動内容、カフェオープンに至った経緯、今後の展望などを説明し、「とみはらむら」では、富原映像アーカイブスDVD『富原の今』を放映、さらに生活支援を中

CHECK

真庭の伝統工芸「郷原漆器」に、海外の風

姜隊員のインターナショナル・シェアハウスに海外からの入居者がぞくぞくと集まる中、アメリカ出身で美術講師兼イラストレーターのジョーンさんに、「真庭の伝統工芸を体感してもらいたい」と、蒜山にある「郷原漆器の館」で漆塗りの体験をしてもらいました。アメリカでは馴染みのない漆塗り。はじめての体験に驚いていましたが、さすがはプロ。みごとな作品に仕上げてくれました。



◀アメリカ出身のジョーンさん



文・甲田智之

心に紹介しました。

どちらもその後、活発な意見交換がおこなわれ、地域が望むこと、協力隊にわたって話し合い、みな今後の活動に活かしていこうと目を輝かせていました。



▲富原公民館にてNPO 法人とみはらむらの活動紹介